

関係各位

大会再開、運営についてのお知らせ

豊橋ソフトボール協会
会 長 佐田 利治
理事長 工藤 澄子

蒸し暑い日が続く毎日ですが、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃は協会の運営にご理解、ご協力を頂きお礼申し上げます。

新型コロナウイルスにより4月5日以降、自粛しておりました協会の事業運営について6月4日の常任理事会で、下記の通り決まりましたのでお知らせします。

記

大会再開日	令和2年7月5日
大会名	県会長杯争奪大会・豊橋予選
組合せ	事務局指示による
開催会場	向山広場、臨海広場

7月5日は明海広場で県都市対抗大会東三河予選も行われます。

シニアはリーグ戦を7月19日から1回総当たり戦、女子は8月2日の市長&議長杯争奪大会から再開します。

7月12日以降は評議員会資料により実施、運営しますが、延期しております大会は改めて日程調整をして事務局より案内します。(豊橋西ライオンズクラブ旗争奪ジュニア大会・会長杯争奪エルダー大会)

大会再開について、参加者全員は下記の事を順守して参加して下さい。

1. コロナ対策、熱中症対策を図るように心掛け、大会に対応できる体作りをして参加する。
2. 全員が手洗いの励行、体調、体温のチェックをして参加する。
(チームの監督又はその代行者は責任を持って選手の体調を確認し、体調不良の有るメンバーはベンチ入りをさせない)
3. 打順表の提出、攻守の決定、打順表の最終確認の際は出来る限り距離をとり主将、監督、審判員は握手やハイタッチをしない。
4. 試合前後の整列、礼は球審の合図で両チームのメンバーはベンチ前で行う。
5. ベンチ入りは「蜜」を避けるために、試合の妨げにならない様にベンチ外での待機も認める。
6. 試合中のマスクの着用を認める。
7. 集団での行動、至近距離での会話は控える。
8. 会場に来てから体調が悪く成った場合は早急に会場役員に申し出て指示を受ける。

以上、参加される方は個人、個人が健康管理、体力作りに努めコロナウイルスに感染しない、させない、熱中症にかからないという心構えで参加していただくように重ねてお願い致します。